

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年 3月 4日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電設備現場制御盤において、警報テスト用押しボタンスイッチの留め具(裏側のツメ部分4箇所のうち3箇所)に折損が認められたため、当該押しボタンスイッチを修理。	GIII	
2	4号機	原子炉建屋6階使用済燃料プールにおいて、テープ片(2枚)が浮いていることが認められたため、当該テープ片を回収、原因調査・対策検討。	GIII	